

情報社会のなかで、博物館はデジタル世界との関係を発展させ、「情報を提供するシステム」へと変身した。
本シリーズは、現在、博物館界が情報に対してどのような取り組みをしているのか、その到達点や研究成果の俯瞰を試みる。

博物館情報学シリーズ [全8巻]

- 第1巻…ミュージアムの情報資源と目録・カタログ
- 第2巻…コレクション・ドキュメンテーションとデジタル文化財
- 第3巻…ミュージアムのソーシャル・ネットワーキング
- 第4巻…ミュージアム展示と情報発信
- 第5巻…ミュージアム・コミュニケーションと教育活動
- 第6巻…プラネタリウムとデジタル情報
- 第7巻…動物園・水族館とデジタル情報
- 第8巻…ミュージアム・ライブラリとミュージアム・アーカイブズ

1

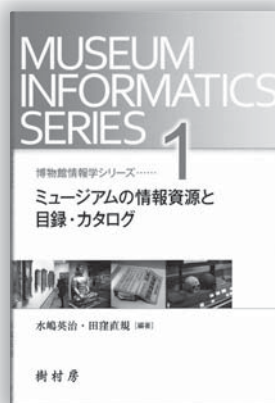
新刊!!
2017年1月
刊行

博物館情報学シリーズ……

ミュージアムの情報資源と 目録・カタログ

水嶋英治・田窪直規 [編著]

四六判 / 202頁
本体1,800円+税
ISBN978-4-88367-273-8



第1巻では、博物館情報の原点ともいべき「目録とカタログ」に焦点をあて、博物館情報学の立ち位置、調査研究による博物館目録の歴史的考察、博物館活動の記録化などについて論述した。また、隣接学問領域である図書館情報学との詳細な比較も行っている。

●編著者プロフィール●

水嶋 英治(みずしま えいじ) 東京理科大学理工学部卒業、フランス国立文化財学院修了、筑波大学大学院人間総合科学研究科博士後期課程世界文化遺産学専攻修了。博士(世界遺産学)。現在、筑波大学教授(図書館情報メディア系)。
主著:『博物館情報論』(共著、樹村房, 1999), 『博物館情報学入門』(翻訳、勉誠出版, 2002), 『デジタル・アーカイブの資料基盤と開発技法』(共著、晃洋書房, 2016)

田窪 直規(たぐぼ なおき) 博士(図書館情報学)。現在、近畿大学教授(司書課程・学芸員課程担当)、著書・論文など多数。

- 序章 博物館情報学体系化への試み
- 1章 博物館情報学の三大原則
- 2章 博物館情報学と図書館情報学の比較
——情報資源、目録・カタログにも注目して
- 3章 博物館情報の編集と知的活動
- 4章 歴史的に見た博物館の目録
- 5章 博物館活動の記録化について
- 6章 事例研究 市立館の目録刊行
——『金沢湯涌夢二館収蔵品総合図録』

<p>番 線 印</p> <p>ご担当者 様</p> <p>注文 冊 <small>〔返品条件付〕</small></p>	<p>新刊のご案内 FAX 03-6801-5202</p> <p>博物館情報学シリーズ…… 1</p> <h2 style="font-size: 2em;">ミュージアムの情報資源と目録・カタログ</h2> <p>水嶋英治・田窪直規 編著</p> <p>●本体1,800円+税 ISBN978-4-88367-273-8</p>
<p>樹村房</p> <p>〒112-0002 東京都文京区小石川5-11-7 TEL: 03-3868-7321 FAX: 03-6801-5202 URL: http://www.jusonbo.co.jp/ E-mail: webinfo@jusunbo.co.jp</p>	